

研究課題名

急性心筋梗塞を合併した急性大動脈解離の 多施設後ろ向き研究

1. 研究の対象

2008年1月1日～2019年5月30日まで、当院で急性大動脈解離の治療を受けた方で、かつ同時に急性心筋梗塞を合併していた方

(※ 本研究対象者の経済的負担はございません。また、謝礼もございません。)

2. 研究期間

倫理委員会承認後～2021年2月28日まで

3. 研究目的・方法

急性心筋梗塞を合併した急性大動脈解離患者を、これまでの報告以上の症例数を集めることで、患者背景、病状・重症度、治療に関して詳細な検討をすることが本研究の目的です。本疾患は、診療において苦慮することが多く、予後が極めて不良です。本研究の結果が、本疾患における病態解明、治療介入法の確立のための意義のあるデータとなると考えられます。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

入院期間中の診療情報：病歴、治療歴、合併症等の発生状況、カルテ番号、院内転帰等

5. 外部への試料・情報の提供

千葉大学のデータセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。患者さんを特定できる対応表は、当院の研究責任者が保管・管理しますので、データセンターが患者さん個人の情報にアクセスすることはできません。

6. 研究組織

研究組織と役割分担

研究機関；千葉大学大学院医学研究院 循環器内科学

教授	○小林 欣夫	本臨床研究の管理と遂行の総責任
助教	中山 崇	情報解析等
助教	高岡 浩之	情報解析等、主に画像診断
大学院生	橋本 理	情報収集、管理、解析等

「既存試料・情報の提供のみを行う機関」

共同研究機関

千葉県救急医療センター

センター長 石橋 巖 当該機関の研究責任者

千葉県循環器病センター

診療部長 中村 精岳 当該機関の研究責任者

君津中央病院

副院長 氷見寿治 当該機関の研究責任者

成田赤十字病院

部長 志賀 孝 当該機関の研究責任者

船橋市立医療センター

副院長 稲垣 雅行 当該機関の研究責任者

松戸市立総合医療センター

部長 福島 賢一 当該機関の研究責任者

旭中央病院

主任部長 神田 順二 当該機関の研究責任者

東京ベイ・浦安市川医療センター

センター長 渡辺 弘之 当該機関の研究責任者

国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門

副病院長 安田 聡 当該機関の研究責任者

部長 野口 輝夫 当該機関の共同研究責任者

医師 中島 啓裕 当該機関の共同研究責任者

岩手医科大学 医学教育学講座地域医療学

教授 伊藤 智範 当該機関の研究責任者

福岡輝栄会病院

副院長 大塚 頼隆 当該機関の研究責任者

川崎医科大学 総合内科学3

教授 小島 淳 当該機関の研究責任者

済生会熊本病院

部長 坂本 知浩 当該機関の研究責任者

川崎幸病院

主任部長 桃原 哲也 当該機関の研究責任者

部長 大島 晋 当該機関の共同研究責任者

東京女子医科大学 循環器内科学

特任教授 山口 淳一 当該機関の研究責任者

福山循環器病院

部長 後藤 賢治 当該機関の研究責任者
榊原記念病院
主任部長 七里 守 当該機関の研究責任者

7. 研究費および利益相反

研究費は内科学講座循環器内科分野の講座研究費を用いて行われます。本研究に関わる研究者は、利害関係が想定される企業等との経済的な利益関係（利益相反）はありません。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

当院研究責任者：

岩手医科大学 医学教育学講座地域医療学分野
教授 伊藤 智範 当該機関の研究責任者
〒028-3695
岩手県紫波郡矢巾町医大通 2-1-1
電話：019-613-7111（内線：6415） FAX：019-907-7279

研究代表者：

研究機関；千葉大学大学院医学研究院 循環器内科学
教授 小林 欣夫 本臨床研究の管理と遂行の総責任

-----以上